

— 令和 2(2020 年) 年 5 月 —

令和元年(2019 年)度事業報告書及び収支決算報告書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

公益財団法人日本化学研究会

令和1年(2019年)度事業報告書

公益財団法人 日本化学研究会

I. 事業の状況

① 化学研究に対する助成（定款第4条第1号） 3,000,000 円

氏名	所属機関／職名	研究課題	助成金額
坂元 君年	弘前大学農学生命科学部/准教授	ロドキノン生合成酵素 RquA のアミノ基転移反応機構の解明	600,000 円
是永 敏伸	岩手大学理工学部/准教授	計算機主導型精密設計による高活性不斉ロジウム触媒の効率的開発	600,000 円
田村 理	岩手医科大学薬学部/准教授	血管新生阻害作用を示す epoxy-carolide 類の合成類縁体を用いた構造活性相関の検討	600,000 円
名取 良浩	東北医科薬科大学薬学部/助教	ジフェニルジセレニドと超原子価ヨウ素を使用した分子内環化反応開発と複素環化合物の合成に関する研究	600,000 円
谷口 暢一	福島県立医科大学/准教授	金属触媒のπ酸性を利用した不飽和炭素-炭素結合への位置選択的硫黄置換基の導入	600,000 円

② 化学情報の流通に関する研究及び事業に対する助成（定款第4条第2号） 0 円
なし

③ 海外渡航に対する助成（定款第4条第3号） 0 円
なし

④ その他の事業関係（定款第4条第4号）
事業関係理事間協議、各選考委員会等の開催

II. 庶務の概要

(1) 役員に関する事項 2020年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	西野 徳三	平 29. 6. 18	業務の総括	あり	東北大学名誉教授	平成 15. 5
常務理事	非常勤	松本 繁	平 29. 6. 18	会計	あり	東北大学名誉教授	平成 8. 5
常務理事	非常勤	飛田 博実	平 29. 6. 18	庶務・事業	あり	東北大学教授	平成 19. 5
理事	非常勤	根東 義則	平 29. 6. 18		あり	東北大学教授	平成 25. 8
理事	非常勤	中山 亨	平 29. 6. 18		あり	東北大学教授	平成 29. 6
理事	非常勤	岩本 武明	平 29. 6. 18		あり	東北大学教授	平成 29. 6

監事	非常勤	寶澤 光紀	平 29.6.18		あり	東北大学名誉教授	平成 15.5
監事	非常勤	伊藤 翼	平 29.6.18		あり	東北大学名誉教授	平成 17.5

◇備考の年月は最初の就任の年月。

(2) 評議員に関する事項

2020年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	報酬	現職	備考
評議員	非常勤	池上 雄作	平成 29.6.18	あり	東北大学名誉教授	
評議員	非常勤	宮野 壯太郎	平成 31.2. 1	あり	東北大学名誉教授	
評議員	非常勤	古山 種俊	平成 29.6.18	あり	東北大学名誉教授	

(3) 職員に関する事項

2020年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当事務	手当	備考
事務局長	非常勤 (常勤職員なし)	西野 徳三	平成29.6.18	庶務・会計	なし	理事長が兼務

(4) 会議等に関する事項

①理事会

開会年月日	議事事項	会議の結果
2019年5月 19日第190 回理事会	<ol style="list-style-type: none"> 平成30年度の事業報告書及び収支決算報告書(案)について(配付資料-2) 30年度に行った事業報告書と収支決算報告書について理事長及び会計担当の松本常務理事から詳しい説明があり、引き続いて監事監査報告が監事からなされ、審議した。 平成31年(令和元年)度化学研究連絡助成事業の選考について(配付資料-3) 今年度は化学研究助成に7件、情報研究助成に0件、海外渡航助成に0件の応募があり、化学研究助成の選考結果について化学研究の選考委員長の飛田常務理事から、説明があり、審議した。 その他 次回の定時評議員会の日時決定 6月15日(土曜日)12時30分から「リッチモンドホテルプレミア仙台駅前」の5階会議室にて開催することに決定した。 	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認した</p>
2019年6月 15日第191 回理事会	<ol style="list-style-type: none"> 次期理事長(代表理事)の選定について 定款第21条第2項により理事会の決議によって理事の中から選定 	<p>全員一致で承認した</p>

	<p>することになっているので審議した結果、理事長に西野徳三理事が全会一致で決議、選任された。</p> <p>2. 次期常務理事（業務執行理事）の選定について 定款第 21 条第 2 項により理事会の決議によって理事の中から選定することになっているので審議した結果、常務理事（業務執行理事）に飛田博実理事（事業担当）と、松本繁理事（会計担当）が全会一致で決議された。</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p>
2019 年 12 月 5 日、第 192 回理事会	<p>1. 2020 年度化学研究連絡助成事業の募集について（配付資料-2） 交付申請要項につき募集締め切り日を昨年度より 1 か月早めて 2 月末とすること、要項の郵送に加えて関連事務機能のメールアドレスにも電子媒体として送信することなどについて審議した。</p> <p>2. 化学研究連絡助成選考委員会委員の選定について（配布資料-3） 推薦をお願いしていた委員の改選について審議し、1. 化学研究連絡助成選考委員として飛田博実、岩本武明、米山 裕（農学部）、壹岐伸彦（工学部）、2. 情報研究・事業選考委員会委員として松本 繁、中山 亨、服部徹太郎（工学部）、長谷部亨、3. 海外渡航選考委員会委員として西野徳三、飛田博実、中山 亨の各氏が選任された。</p> <p>3. 理事・監事及び評議員の報酬並びに費用等に関する規程施行細則の一部変更について（配布資料-4） 内閣府の立入検査にて指摘のあった事務所使用契約の費用を廃止し、理事長の報酬額を 3 万円から 5 万円に変更する案について審議した。</p> <p>4. その他 (1) 事務室の賃貸人がインテリジェント・コスモス研究機構から（株）菊長コーポレーションへ変更があり、ビル名称が LABO・CITY 仙台となったが、テナントして大きな変更点はない旨の説明がなされた。 (2) 館山美保氏に 8 月 1 日から業務委託した説明があった。 (3) 立入検査の報告として配布資料-5 について詳しく説明され、特に問題となる点はなかったとの説明があった</p>	<p>全員一致で可決・了承した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員了承した</p>
2020 年 3 月 11 日、第 193 回理事会	<p>1. 令和 2 年度事業計画について（配付資料 2） 令和 2 年度（2020 年度）の事業計画について審議した。</p> <p>2. 令和 2 年度収支予算について（配付資料 3） 今年度の予算の執行を踏まえ、来年度予算案を作成した趣旨説明がなされ、審議した。併せて、平成 31 年度の特定期間取り崩し額を 8,000,000 円とすることも併せて審議した。</p> <p>3. 化学研究連絡助成規程の一部変更について（配付資料 4） 内閣府の立入検査で指摘のあった選考委員の利益相反の項目を追加</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p>

	<p>するための変更、および選考資料作成費を報酬とするための変更について審議した。</p> <p>4. その他</p> <p>令和2年度化学研究連絡助成申請一覧表（配布資料5）を配布し、それぞれの選考委員会の委員長に選考を依頼することとした。</p>	<p>決した</p> <p>全員了承した</p>
--	---	--------------------------

②評議員会

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019年6月15日、第91回定時評議員会	<p>1. 平成30年度の事業報告書及び収支決算報告書について（評議員会配付資料2）</p> <p>定款第8条に基づき、第190回理事会（5月19日）において承認を受けた「平成30年度事業報告書及び収支決算報告書」について審議した。</p> <p>2. 公益財団法人日本化学研究会理事の改選について</p> <p>定款第21条第1項に則り、その決議にあたっては定款18条3項に則ってそれぞれ候補者の氏名を提示し、候補者ごとに決議し、選任を行った。</p> <p>西野徳三 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>松本 繁 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>飛田博実 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>根東義則 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>中山 亨 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>岩本武明 全会一致で選任され、就任を承諾した。</p> <p>従って、新たな理事は 西野徳三、松本 繁、飛田博実、根東義則、中山 亨、岩本武明の6名（すべて重任）に議決し、それぞれ就任を承諾した。</p> <p>3. 平成31年度化学研究連絡助成応募者及び採択者について（評議員会資料3）</p> <p>第190回理事会で決定した平成31年度（令和1年度）の助成採択者の確認を行った。</p> <p>4. 平成31年度事業計画及び収支予算書について（評議員会資料5）</p> <p>第189回理事会で決定した平成31年度事業計画及び収支予算書について説明がなされ、確認を行った。</p> <p>5. その他</p> <p>(1) 監査報告書（評議員会資料5）の確認を行った。</p> <p>(2) 第190回理事会（5月19日）議事録（評議員会資料6）の確認を行った。</p> <p>(3) 当日配布資料（1～4）について説明を行った。</p>	<p>全会一致で承認した</p> <p>全会一致で承認した</p> <p>全会一致で承認した</p> <p>全会了承した</p> <p>全会了承した</p>

③選考委員会（2019年度化学研究連絡助成金交付者の選考）

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
[化学研究選考委員会]		
平成 31 年 4 月 20 日	申請 7 件につき審議した結果、そのうち 5 件の採択を決め、理事会に報告することとした。	全員一致で承認した
[情報研究・事業選考委員会]		
	応募者なし。	
[海外渡航選考委員会]		
	応募者なし。	

(5) 許可、認可、承認、証明等に関する事項
なし

(6) 契約に関する事項

契約年月日	相 手 方	契 約 の 概 要
「該当なし」		

(7) 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	受領金額	備 考
「該当なし」				

(8) 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指 示 事 項	履 行 状 況
「該当なし」		

(9) その他の重要事項（官公庁関係事項）

- 令和 1 年 6 月 21 日 内閣府へ 30 年度の事業報告書等に係る提出書をポータルサイトから送信し、7 月 25 日完了した。
- 令和 1 年 10 月 31 日 内閣府の立入検査が行われた。
- 令和 2 年 3 月 17 日 内閣府へ令和 2 年度の事業計画、予算書、第 193 回理事会議事録等を PDF にしてポータルサイトから送信した。

以 上

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(公財)日本化学研究会

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
1 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	3,499	3,499
基本財産受取利息	0	3,499	3,499
特定資産運用益	1,752,221	0	1,752,221
特定資産受取利息	18,741	0	18,741
特定資産受取配当金	1,733,480	0	1,733,480
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,752,221	3,499	1,755,720
(2) 経常費用			
事業費	4,648,038		4,648,038
役員報酬	200,000		200,000
会議費・選考経費	60,000		60,000
旅費交通費	248,740		248,740
通信運搬費	165,932		165,932
消耗品費	0		0
印刷製本費	124,523		124,523
賃貸料光熱費	744,847		744,847
諸謝金	0		0
支払助成金	3,000,000		3,000,000
雑費	3,996		3,996
業務委託費	100,000		100,000
管理費		2,528,705	2,528,705
役員報酬		590,000	590,000
退職給付引当金		220,000	220,000
会議費		110,880	110,880
旅費交通費		318,900	318,900
通信運搬費		171,188	171,188
消耗品費		655	655
印刷製本費		135,899	135,899
賃貸料光熱費		666,726	666,726
諸謝金		0	0
雑費		14,457	14,457
業務委託料		300,000	300,000
経常費用計	4,648,038	2,528,705	7,176,743
当期経常増減額	△ 2,895,817	△ 2,525,206	△ 5,421,023
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
有価証券当期評価損益	△ 10,932,239	0	△ 10,932,239
経常外収益計	△ 10,932,239	0	△ 10,932,239
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 10,932,239	0	△ 10,932,239
当期一般正味財産増減額	△ 13,828,056	△ 2,525,206	△ 16,353,262
一般正味財産期首残高	244,399,537	24,417,476	268,817,013
一般正味財産期末残高	230,571,481	21,892,270	252,463,751

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会
(単位:円)

科 目	当 年 度	平成 31 年 3 月 31 日	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,092,350	2,513,373	1,578,977
流動資産合計	4,092,350	2,513,373	1,578,977
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金	181,000,000	188,000,000	△ 7,000,000
有価証券	32,371,401	43,303,640	△ 10,932,239
退職給付引当資産	610,000	390,000	220,000
特定資産合計	213,981,401	231,693,640	△ 17,712,239
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	248,981,401	266,693,640	△ 17,712,239
資 産 合 計	253,073,751	269,207,013	△ 16,133,262
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当資産	610,000	390,000	220,000
負 債 合 計	610,000	390,000	220,000
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	252,463,751	268,817,013	△ 16,353,262
(うち基本財産への充当額)	35,000,000	35,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	213,981,401	231,693,640	△ 17,712,239
正 味 財 産 合 計	252,463,751	268,817,013	△ 16,353,262
負債および正味財産合計	253,073,751	269,207,013	△ 16,133,262

退職慰労金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しており「財務諸表に対する注記」に注記している。

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金			
・現 金 現金手許有高	28,594		
・普通預金:みずほ信託銀行仙台支店	408,807		
・普通預金:七十七銀行旭ヶ丘支店	3,654,949		
流 動 資 産 合 計		4,092,350	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
・定期預金: みずほ信託銀行仙台支店	35,000,000		
基本財産合計	35,000,000		
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金			
・定期預金:みずほ信託銀行仙台支店	181,000,000		
・定期預金:七十七銀行吉成支店	0		
有価証券(株券)			
・三菱ケミカル HD(株) 24,800 株	15,941,440		
・旭硝子(株) 6,179 株	16,429,961		
退職給付引当資産:七十七銀行本店	610,000		
特定資産合計	213,981,401		
固 定 資 産 合 計		248,981,401	
資 産 合 計			253,073,751
II 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債	0		
退職給付引当資産		610,000	
固定負債合計		610,000	
負 債 合 計			610,000
正 味 財 産			252,463,751

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

特定資産である有価証券(株券)は、本年度期末日の市場価格に基づく時価法によっている。評価額は次のとおりである。

2. 有価証券の評価価格は次のとおりである。

	(株)三菱ケミカル HD	AGC(株)	計
株 数	24,800	6,179	30,979
取得価格	1,431,547	1,444,940	2,876,487
平成 31 年 3 月 31 日現在評価：平成 31 年度期首			
株 数	24,800	6,179	
株 価	779.4	3,880	
評価額	19,329,120	23,974,520	43,303,640
当期評価損益	△6,227,280	△3,243,975	△9,471,255
令和 2 年 3 月 31 日現在評価：令和 2 年度期首			
株 数	24,800	6,179	
株 価	642.8	2,659	
評価額	15,941,440	16,429,961	32,371,401
当期評価損益	△3,387,680	△7,544,559	△10,932,239
発行株数	1,506,288,107	227,441,381	
持株比率	0.0001646%	0.002717%	

3. 引当金の計上

役員退職給付引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末支給額を計上している。

4. 基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額 及びその残高(引当金の明細)

(単位:円)

科 目	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
特定資産	退職給付引当金	390,000	220,000	0	0	610,000

以 上
(令和 2 年 3 月 31 日現在)